

石油労働組合西戸崎支部第三次大会

西戸崎支部に在りては會社の事業不振による前後二回の整理に依り組合員減少し現在僅か四十名（従業員約八〇名）内外の現勢を辛じて維持するに過ぎず昨年度は大会も開催せずその活動として特に見る可きものは無かつたのである。兼が同一會社でありながら他工場に比し劣悪なるを理由に最近待遇改善の要望を工場並本社と折衝し居りたる處何等進捗せざる爲茲に従業員の結束を計り徹底的要求をなす可く第三次大会を開催するに至つたのである、状況左の通り

- 一、日 時 昭和十一年十一月十四日自午後七時半至同十時二十分
- 二、會 場 福岡縣粕屋郡西戸崎 青年會館
- 三、參加者 三十名（内女五名）
- 四、會場に掲げたスローガン

- 團結權の擁護—労働組合法を制定せよ
- 産業協力の徹底、団体協約法をつくれ
- 産業平和は労働者の生活安定から
- 生活を保障せよ—最低賃金を制定せよ
- 人夫臨時工制度を廢止せよ
- 労働者は労働組合へ團結せよ
- 選挙には協力を、横暴には闘争を以て答へよ
- 頑迷なる資本家は實力で反省させろ
- 石油労働組合西戸崎支部萬歳

五、大会内容

- 1、開會の辭 司會者 内 野 福太郎
- 2、議長着席 支部長 久 保 時 造

○ 挨拶 杉